

救急医療情報キットを支給しています

町内在住の65歳以上の方で、一人暮らしの方、高齢者のみでお住まいの方または日中や夜間に独居となる方を対象に、救急時に必要な医療情報をあらかじめ保管しておくことができる「救急医療情報キット」を無償で支給しています。

この「救急医療情報キット」は、あらかじめ所定の用紙に、住所・氏名・年齢

その他、既往歴・かかりつけの医療機関・緊急連絡先などを記入し、所定の保管場所（冷蔵庫）に常備して、万一の救急時の適切な医療活動を支援するためのものです。

ご希望の方は福祉保健課にお問い合わせのうえ、申請書を提出してください。

※問い合わせは、福祉保健課 ☎83-2777

高齢者緊急通報システム 協力員活動報償費の支払

高齢者緊急通報システムの協力員として活動されている方に対し、令和4年度分（令和4年4月から令和5年3月分）の活動報償費を支払います。

〔金額〕 担当されている利用者1名につき月額500円（年度満額6000円）

○年度途中で協力員となられた方には、担当されている

る緊急通報システム利用者が機器を設置した月の分より支払います。

○年度途中で機器を撤去された利用者の方には、撤去された月の分まで支払います。

*4月25日（火）に指定の口座へ振り込みます。

※問い合わせは 福祉保健課 ☎83-2777

「筋力向上トレーニング講習会」

福社会館の機能訓練室のマシンを使うための講習会です。参加希望者の方と日程調整を行い、随時開催しています。再受講の希望も受け付けています。お気軽に電話で申し込みください。

※問い合わせは、福祉保健課 ☎83-2777

空家・空地の管理
不動産各種ご相談



☎ 0428-85-8834
✉ info@wave-real.co.jp

地域包括センターの
紹介ほか

地域包括支援センター

～高齢者の総合相談窓口～

高齢者や家族のみなさんが、住み慣れた町で安心して暮らしていけるよう、支援をしています。相談は無料、プライバシーは厳守されますのでお気軽にご相談ください。

こんなときにはご相談ください

- 介護保険のサービスを利用したい
- 最近もの忘れが心配になってきた
- 家族の介護で悩んでいる
- 家での生活を続けられるか不安だ…
- 近所に心配な高齢者がいる
- お金の管理や契約に自信がない…
- 最近足腰が弱ってきた
- 地域でお茶飲み会や体操教室をやりたい など



認知症の
相談窓口

☎こちら地域包括支援センターでおこなっております。
認知症は早めに相談することが重要です！
心配なことがあればお気軽にご相談ください。



↑ホームページ

0428-83-8555

【受付】月曜日～金曜日

【場所】保健福祉センター内（奥多摩病院隣り）

午前8時30分～午後5時15分

※ご都合に合わせて、電話、来所、訪問による相談をお受けします。